

# 漢字ミュージアム便り

## 2020年 冬号

### 2020年「今年の漢字®」応募数1位「密」展示開始



■ 2020年「今年の漢字」応募数1位の漢字「密」が清水寺で揮毫されました。大書「密」は12月24日(木)から当館1階にて展示します。迫力の大書をぜひ近くをご覧ください。  
(12月23日(水)まで清水寺で展示)

◀京都 清水寺での揮毫の様子 (12月14日)

### 企画展「今年の漢字®」展



■ 「今年の漢字」発表開始の1995年から2019年までのその年の出来事と、応募数3位までの漢字一字を掲示した年表を作成しました。大書展示の迫力とともに、世相の変遷を振り返ることができます。

【期間】開催中～2021年1月31日(日)

【場所】漢字ミュージアム2階

【料金】入館料のみ

◀企画展の様子

### 企画展「なやみ深き漢字学習－明治から戦前へ－」



■明治時代、近代的な学校制度が始まります。当時、現在の私たちが使っているような漢字ドリルやノートはまだなく、小学校のそれぞれの学年で学習する漢字の数も決まっていません。さらには、漢字を廃止しようとする運動もありました。そのような時代の人々は、漢字をどのように学び、教えていたのでしょうか。なやみ深き漢字学習の近代に迫ります。

【期間】開催中～2021年1月5日(火)

【場所】漢字ミュージアム2階 【料金】入館料のみ

# 漢字文化研究所 講座

漢字文化研究所による臨時WEB講座をYouTubeで公開しています。

【漢字ミュージアムWEBサイト】→【講座・講演会】で講座一覧を見ることができます。

また、2021年1月以降も講座の公開収録を予定しています。

内容や日程は、決まり次第WEBサイト、facebook、twitterでお知らせします。

阿辻哲次 所長 「漢字に見る人生の知恵」「シンニョウの点の数 ～情報機器と漢字研究～」  
「漢字動物園 キリンと象とペリカンと」「漢字と日本人 その伝来と発展」  
「漢字の起源を考える」「書道のはじまりを考える」

田中郁也 研究員 「漢和辞典に載っている漢字の発音」

小林雄一 研究員 「とおいむかしの漢和辞典」

## 「おうちミュージアム」公開中



全国約220の施設が参加している「おうちミュージアム」。

子どもたちがおうちで楽しく学べるアイデアが満載です。

漢字ミュージアムもWEBサイトで、漢字を学べるコンテンツを公開しています。

<動画>「今日の一文字」「漢字ミュージアムをドローンで体験しよう！」

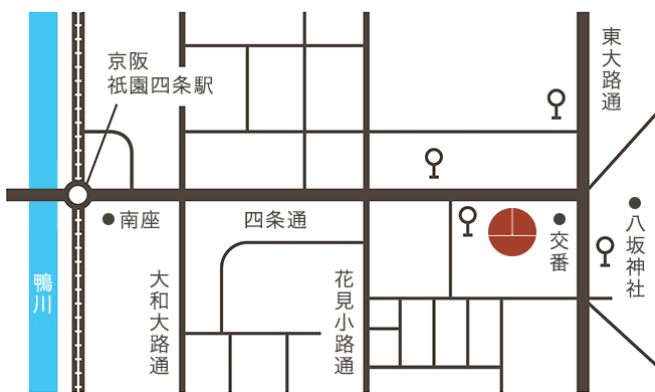
<ワークシート>「創作漢字」「漢字で世界地図」「超難問！漢字クイズ30選」

<ワークショップ>「消しゴムはんこを作ろう」「アイロンビーズで漢字」など



漢字ミュージアムWEBサイトのここをクリックすると「おうちミュージアム」ページに飛びます

## アクセス・開館情報・入館料



八坂神社・知恩院・建仁寺・清水寺に近い立地です。

### 【アクセス】

電車 ・京阪本線『祇園四条駅』徒歩5分  
・阪急京都線『京都河原町駅』徒歩8分  
・地下鉄東西線『東山駅』徒歩10分

京都市バス ・『祇園』下車すぐ

※来館者用の駐車場はございません。お近くの  
コインパーキングか公共交通機関をご利用ください。

【所在地】〒605-0074 京都市東山区祇園町南側551番地

【電話】075-757-8686

【WEB】<https://www.kanjimuseum.kyoto/>

【開館カレンダー】最新情報はWEBサイトでご確認ください

2020年12月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2021年1月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

休館
開館 (11:00~17:00) ※最終入館16:30
開館 (9:30~17:00) ※最終入館16:30

### 【入館料】

大人800円／大学生・高校生500円／中学生・小学生300円  
小中高生1名以上と同伴の大人は、1名につき300円引き(大人2名まで)



漢字ミュージアムを  
ドローンで体感しよう！  
(3分映像)

漢字ミュージアム 🔍

漢字ミュージアムSNSアカウント

